

概要: 災害応急対策活動への支障解消を目的として、エントランスホールの特定天井改修を実施した。令和4年3月に発生した福島県沖を震源とする地震では、名取市において震度6弱を観測したが、耐震対策を行った天井に被害は生じなかった。

対策名: 官庁施設の天井耐震対策

府省庁名: 国土交通省

■ **実施主体:** 国土交通省東北地方整備局営繕部

■ **実施場所:** 宮城県名取市

■ **事業概要:** 災害応急対策活動への支障解消を目的として、エントランスホールの特定天井改修を実施した。

■ **事業費:** 約1500万円

■ **効果:** 名取市では震度6弱を観測したが、耐震対策を行ったエントランスホールの天井に被害は生じなかった。



発災後の
エントランスホール
(令和4年4月時点)



発災後の
エントランスホール天井
(令和4年4月時点)